

令和6年度全国学力・学習状況調査結果 府中市立南町小学校

【調査の概要】 調査日時：令和6年4月18日（木）、調査対象：小学校第6学年、調査方式：悉皆調査
調査事項：児童に対する調査（ア：教科に関する調査〈国語、算数〉・イ：質問紙調査）

学力調査の結果

1 平均正答率(%)及び中央値(問)

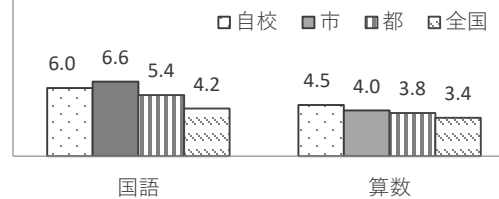
中央値とは、統計的な指標の一つで、一人一人の正答数を大きい順に並べたときの、全体の中央に位置する値のことです。

	国語(14問)		算数(16問)	
	平均正答率(%)	中央値(問)	平均正答率(%)	中央値(問)
自校	65.0	9.0	59.0	10.0
府中市	69.0	10.0	67.0	11.0
東京都	70.0	10.0	68.0	12.0
全国	67.7	10.0	63.4	11.0

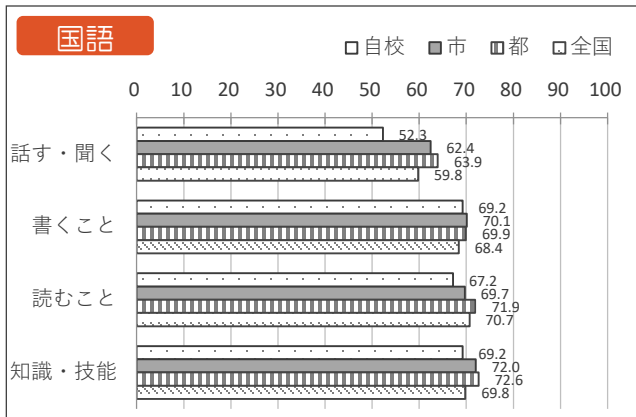
○平均正答率は、国語、算数ともに、全国、都を下回りました。
○中央値も、国語、算数ともに全国、都を下回りました。

調査結果は、児童が「どのような力を伸ばしているか」、「どのような力を十分伸ばしていないか」という具体的な成果と課題に着目し、児童への教育指導の充実や学習状況の改善、授業改善に役立てます。

2 各教科の無解答率(%) (全設問の無解答率の平均値)



3 学習指導要領の領域別正答率(%)



4 成果や課題があった主な設問

国語 ○・・・成果 △・・・課題

○2一(2)：情報と情報との関係付けの仕方、図などによる語句と語句との関係の表し方を理解し使うことができること

正答率 自校89.2% 都88.8% 全国86.9%

△2三ア：学年別漢字配当表に示されている漢字を文の中で正しく使うことができること

正答率 自校46.2% 都48.9% 全国43.4%

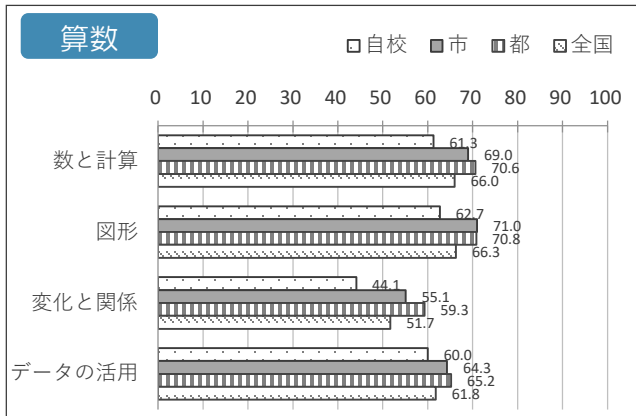
算数 ○・・・成果 △・・・課題

○1(2)：数量の関係を□を用いた式に直すことができること

正答率 自校96.9% 都91.9% 全国88.5%

△5(3)：折れ線グラフから必要な数値を読み取り、条件に当てはまることを言葉と数を用いて記述できること

正答率 自校44.6% 都48.0% 全国44.0%



5 学力調査の結果についての成果と課題

○成果

国語科「書くこと」は全国の平均を上回る結果となった。日頃の授業において、自分の考えや振り返りを文章で表現している。今後も継続して取り組んでいく。

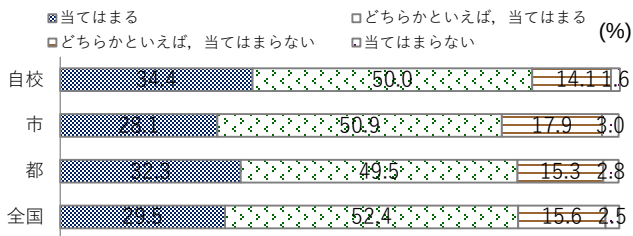
△課題

国語科「読むこと」、算数科「変化と関係」の正答率が低いことが今後の課題である。文章を読む機会を増やすために読書習慣を身に付けるよう取り組んでいく。

質問紙調査の結果

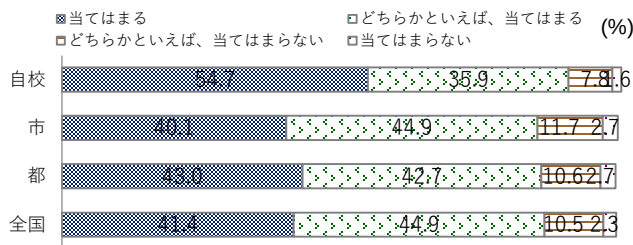
主体的・対話的で深い学びの視点から

【30】 5年生までに受けた授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいましたか



授業で、問題解決に向けて主体的に取り組む児童の平均正答率は、高い傾向にある。

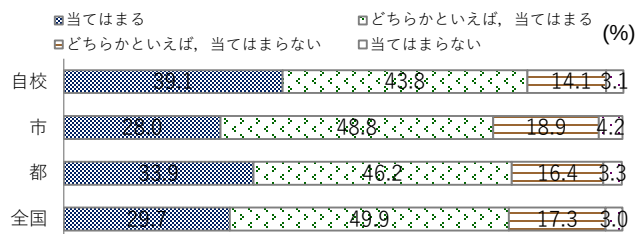
【33】 学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりすることができていますか



話し合い活動を通じて自らの考えを深めたり、広げたりする児童の平均正答率は、高い傾向にある。

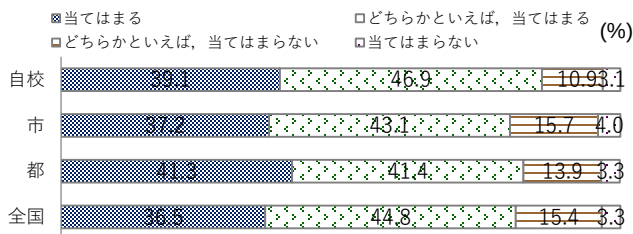
思考力・判断力・表現力の育成の視点から

【31】 5年生までに受けた授業では、各教科などで学んだことを生かしながら、自分の考えをまとめる活動を行っていましたか



考えがうまく伝わるように工夫して発表している児童の平均正答率は、高い傾向にある。

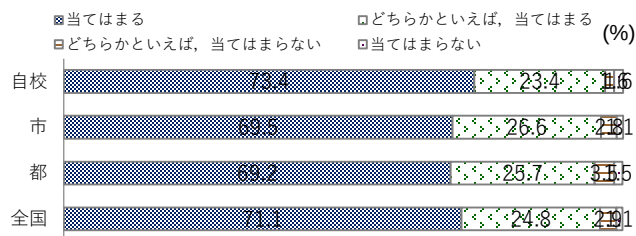
【38】 総合的な学習の時間では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいますか



自ら課題を立て、進んで探究的な学習に取り組む児童の平均正答率は、高い傾向にある。

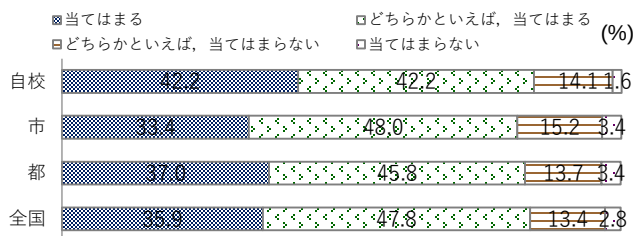
自己有用感、地域・社会との関わりの視点から

【15】 人の役に立つ人間になりたいと思いますか



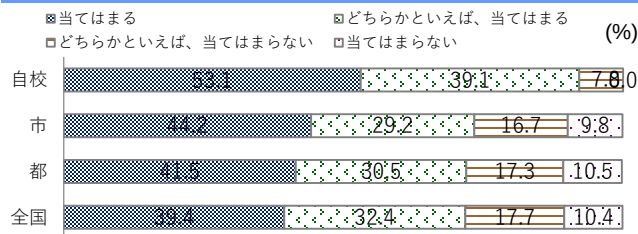
人の役に立ちたいと思う児童の平均正答率は、高い傾向にある。

【35】 授業で学んだことを、次の学習や実生活に結びつけて考えたり、生かしたりすることができると思いますか



学びが様々な場面で結びつき、生かすことができると思う児童の平均正答率は、高い傾向にある。

【37】 授業や学校生活では、友達や周りの人の考えを大切にしながら、お互いに協力しながら課題の解決に取り組んでいますか



他者の考えを尊重し、協力して課題に取り組める児童の平均正答率は、高い傾向にある。

今後の取組について

〈学校での取組〉

本校では、読書活動の推進、また朝の時間を活用した学力向上タイムでの基礎学力向上に努めています。更に、タブレット活用によるプログラミング学習を通して、論理的思考、思考力・判断力・表現力等の向上にも引き続き取り組んでいきます。

〈家庭での取組についてお願い〉

自分で計画を立て学習に取り組む力の向上を目指し、引き続きタブレットを活用した自主学習やくり返し学習する習慣づくりにご協力ください。